

各位 殿

平成 23 年 10 月吉日
東北臨床検査技師会
会 長 伊藤茂雄
東臨技生物化学分析部門
部門長 工藤真理子

平成 23 年度東北地区生物化学分析部門研修会開催のご案内

謹啓

秋冷の候、皆様方におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。この度の東日本大震災で被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、被災地域の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、このたび東北地区生物化学分析部門研修会を下記の要領で開催いたします。今回は、『 隗より始めよ 』をテーマに、検体前処理による検査値への影響や検査に関する基礎的な知識の整理、また画像を含めた検査データからの病態推察など、基本的なものを中心に企画しました。多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

謹白

記

開催日時:平成 24 年 1 月 14 日(土)11:00~ 18:00 ・ 1 月 15 日(日) 9:10~11:40

開催場所:『 仙台市シルバーセンター 』 第一研修室

〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1丁目3番2号 TEL 022-215-3191

日臨技生涯教育研修単位:専門 30 点

研修会参加費:会 員 5,000 円、学 生 3,000 円、非会員 8,000 円 (募集人員:120 名)

情報交換会 :1 月 14 日(土)19:00~ 会 費 :5,000 円 ホテル白萩

研修会テーマ 『 隗より始めよ 』

1 月 14 日(土) 受付開始 10:30 から

11:00-11:05 開会

11:05-11:35 レクチャー 「 病院の環境と臨床検査室の運営 」 シーメンス HCD(株)

11:35-12:05 レクチャー 「 HPV 核酸タ化TMキット「クリチップ[®]HPV」のご紹介」 積水メディカル(株)

12:05-13:00 ランチョンセミナー「 循環器疾患における BNP と心筋トポ[®]ン測定の意義 」アボットジャパン(株)

13:10-13:40 レクチャー 「 なぜ糖尿病の病態把握にインスリン測定が必要か 」 関東化学(株)

13:40-14:10 レクチャー 「 電解質異常の見方 」 大塚製薬工場(株)

14:20-15:50 教育講演 「 検査データの見方・考え方 」 青森県立中央病院 工藤真理子

15:50-16:20 教育講演 「 X線・CT 画像の見方 」

市立横手病院 診療放射線科 技師長 藤原理吉 先生

16:30-18:00 特別講演 「 総合診療 CPC 診察室訪問 - 体験しよう診断プロセス - 」

自治医科大学名誉教授 櫻林郁之介 先生

19:00~ 情報交換会

1 月 15 日(日)

9:10-9:40 レクチャー 「 タイムコースからわかる反応異常 」 日本電子(株)

9:40-10:30 教育講演 「 分析前の検体取り扱いによる影響 」(生化・免疫・血液・一般)

10:40-11:40 特別講演 「 基礎から学ぶ心臓の病気 」

東北大学 大学院医工学研究科教授 西條芳文 先生

11:40 閉会

主催:東北臨床検査技師会 生物化学分析部門

講演内容

【 特別講演 】

* 「 総合診療 CPC - 診察室訪問 体験しよう診断プロセス - 」

患者様が来院します。患者様への問診、身体所見、触診などから、Dr が何を想定して検査を依頼するのか？そして、採血データ、心電図、エコー・胸部 X 線・CT 画像などの結果からどのような病態が考えられるのか？あなたも研修医になったつもりでアプローチしよう。

自治医科大学名誉教授 櫻林郁之介 先生

* 「 基礎から学ぶ心臓の病気 」

心臓病の治療は、冠動脈インターベンション、カテーテルアブレーション、心臓再同期療法、補助人工心臓、脳死心移植など、この 10 年の間に大きく変遷を遂げています。これらの治療戦略の決定・効果判定のために、臨床検査領域においてもより正確な診断が求められるようになりました。今回の講演では、これらの最新治療・診断のために知っておきたい心臓の病気の基礎知識について、分かりやすく説明します。

東北大学 大学院医工学研究科教授 西條芳文 先生

【 教育講演 】

* 「 検査データの見方・考え方 」

検査データが異常値だった場合、異常を示す項目、関連する項目から、どのようなことがわかるのか？実際の症例データを数例提示して、みなさんとディスカッションしながら考えていきましょう。データを考えるプロセスの参考になればと思います。

青森県立中央病院 工藤真理子

* 「 X 線・CT 画像の見方 」

昨年より更に易しく学べる X 線画像についてお話ししたいと思います。何がどうなっていれば異常なのか？正常と異常を見分けるポイントは？X 線写真や CT 画像の見方を正常画像と異常画像を比較しながらわかりやすくお話ししたいと思います。

市立横手病院 診療放射線科 技師長 藤原理吉 先生

* 「 分析前の検体取扱いによる影響 」(生化・免疫・血液・一般)

データ異常がでた場合、それが検体によるものか、病態によるものか判断することが必要です。検査データは、検体採取(採血、採尿) 保管、運搬など、検査室に到着するまでの検体取扱いによっても様々な影響を受けます。そのアーチファクトの要因や、影響、検体取扱いの注意点についてお話しします。

東臨技生物化学分析部門 実行委員

【 レクチャー 】

* 「 病院の環境と臨床検査室の運営 」

病院の環境を知るツールとして様々な情報源(県の医療計画、地域医療再生計画、病院情報局などの DPC データ)の紹介と、環境を受けての病院の方向性・戦略と、臨床検査室運営のつながりをご紹介します。

シーメンス HCD 株式会社

* 「 HPV 核酸タイピングキット「クリニチップ[®]RHPV」のご紹介」

婦人科系癌で国内第二位の患者数がある子宮頸がん。予防ワクチンの薬事承認に引き続き、このたび保険収載された当社販売「クリニチップ[®] HPV」についてご紹介させていただきます。

積水メディカル株式会社

* 「 循環器疾患における BNP と心筋トロポニン[®]測定の意味 」

“なんとかしようとする BNP”と“結果を表すトロポニン”の循環器疾患における臨床的意義についてお話しします。

アボットジャパン株式会社

* 「 なぜ糖尿病の病態把握にインスリン測定が必要か 」

メタボリックシンドロームの高血糖、高血圧、高脂血症などは、お互いに関連・集積・発症するが、その根底にはインスリン抵抗性があり、2 型糖尿病は特に内臓脂肪型肥満においてそのリスクが高いことが明らかになっている。糖尿病は血糖及び HbA1c で診断するが病態は掴めない。この糖尿病の病態を知る上で有用な検査指標の一つであるインスリン抵抗性指数(homeostasis model assessment ratio:HOMA-R)を取り上げ、サイアス INSULIN の応用例を示す。

関東化学株式会社

* 「 電解質異常について 」

体内で重要な役割を担っている電解質は、大変ポピュラーな項目ですが、バランスが崩れた時の異常値の見方は意外と難しいと思います。今回は、電解質異常のなかでも頻度が多い低ナトリウム血症とカリウム異常をとりあげて、その要因や鑑別する際のポイントをご紹介します。

株式会社大塚製薬工場

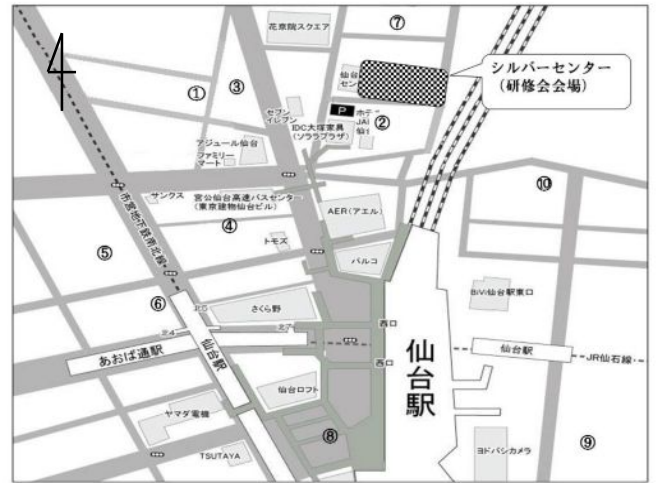
* 「 タイムコースからわかる反応異常 」

偶発的に異常な検査データが得られた場合、その対処法についての迅速性が求められている。検査システム側では、リアルタイムに前回値比較、項目間チェック、ゾーンチェックなど様々なチェック法により、検査過誤対策を行っている。日本電子 JCA-BM シリーズでも、いくつかのチェック機構を持っており、異常反応を検出した実例を紹介する。

日本電子株式会社

【 研修会会場および会場近くのホテル 】

- 東横イン仙台西口広瀬通 022-721-1045
- ホテル JAL シティ仙台 022-711-2580
- ドームイン仙台駅前 022-715-5489
- ホテルグリーンパシフィック 022-221-8888
- ホテルプレミアムグリーンプラス 022-212-1255
- リッチモンドホテルプレミア仙台駅前 022-716-2855
- リッチモンドホテル仙台 022-722-0075
- ホテルメトロポリタン仙台 022-268-2525
- ダイワロイネットホテル仙台 022-293-7055
- コンフォートホテル仙台東口 022-792-8711



研修会当日の受付をスムーズに行うための事務的準備また情報交換会の準備などもありますので、下記の参加申込み書に記入し締切日までに、郵送もしくはメール・FAX で参加申込みよろしくお願いたします。また、参加申し込みをされた方には、教育講演「データの見方・考え方」・特別講演「総合診療 CPC」で使用する症例データを事前に送付いたしますので、お申し込みの第一選択はメールでお願いできればと思います。

研修会当日、現金等の受け渡しのトラブルを回避するため、参加費は銀行振込でお願いします。

申込み先：〒030-8553 青森県青森市東造道 2 丁目 1 - 1 青森県立中央病院臨床検査部内
 平成 23 年度東臨技生物化学分析部門研修会事務局 工藤真理子 宛
 TEL : 017-726-8279,8275 FAX : 017-726-8270 Email:kagaku2011@live.jp

申込み締切：平成 23 年 12 月 27 日（火）必着 までに申込みお願いします。
 振込み先：みちのく銀行 八重田支店、支店番号：049 口座番号：普通 2619702
 口座名：東臨技生物化学分析部門研修会 代表；佐藤裕久
 カナ名：トリギセイブツカククンキブモンケンシユカイ ダ化ヨウ サウキヒサ

振込み締切：平成 24 年 1 月 6 日（金）必着 までに振込みお願いします。

青森県立中央病院臨床検査部 工藤真理子 行

平成 23 年度東北地区生物化学分析部門研修会

・・・ 参加申込み書 ・・・

平成 23 年度研修会参加 および情報交換会に関し、下記のとおり申込みいたします。

施設名： _____ 所属 _____ 担当部署 _____
 施設住所：〒 _____ TEL： _____
 連絡者名： _____ FAX： _____ Email： _____ (はっきりと)

参加申込みと入金確認のお返事、CPC の症例データをメールで送らせて頂きますので、メールアドレスの記入をお願いします。

研修会参加者名	会員・非会員・学生	会員 No	性別	情報交換会参加	金額
	会員・非会員・学生		男・女	する ・しない	円
	会員・非会員・学生		男・女	する ・しない	円
	会員・非会員・学生		男・女	する ・しない	円
	会員・非会員・学生		男・女	する ・しない	円
振込合計額					円